

2018年9月7日

東急不動産株式会社

Plug and Play Japan 開催のアクセラレーションプログラムの中で スタートアップと連携し「東急プラザ銀座」での実証実験が決定 SNS 型グルメサービスの特徴を生かし、レストラン21店舗への送客等を実施

東急不動産株式会社（本社：東京都港区、社長：大隈 郁仁）は、渋谷におけるイノベーション創出の活性化に向け、昨年11月にインキュベーション施設「Plug and Play Shibuya powered by 東急不動産」を開設し、パートナー企業の1社としてアクセラレーションプログラムに参加してまいりました。この度、今年6月から3ヶ月に亘り実施されたアクセラレーションプログラム“Batch 1”の採択スタートアップである株式会社 GINKAN（本社：東京都新宿区、代表者：神谷知愛）と連携し、当社が運営する「東急プラザ銀座」（所在：東京都中央区）にて実証実験を実施することが決定しましたので、お知らせいたします。

■ Plug and Play Japan のアクセラレートプログラム“Batch1”について

インキュベーション施設「Plug and Play Shibuya powered by 東急不動産」において、Plug and Play Japan が、今年の6月から3ヶ月間、「IoT」「Fintech」「Insurtech」「Mobility」の4つのテーマを主軸としたアクセラレーションプログラム“Batch1”を実施し、採択された53社のスタートアップが本プログラムに参加しました。当社は、パートナー企業の1社として本プログラムに参加し、スタートアップとの事業連携などを検討する中で、本実証実験が実現しました。



アクセラレーションプログラム“Batch1” EXPOの様子

■ グルメ SNS「SynchroLife(シンクロライフ)」の実証実験を「東急プラザ銀座」にて実施

株式会社 GINKAN が運営するグルメ SNS「SynchroLife(シンクロライフ)」のサービスを、当社が運営する「東急プラザ銀座」のレストラン21店舗で、約1ヶ月間提供します。店舗への送客だけでなく、SNS型グルメサービスの特徴を生かした、飲食業界では新しいマーケティング手法、及びQRコードを活用した飲食代金からのトークン（暗号通貨）還元などの実証実験を行います。

なお、この実証実験は、当社がスタートアップ共創として開始した、「SHIBUYA スタートアップ100」プロジェクトのひとつとして取り組まれます。



■ グルメ SNS 「SynchroLife (シンクロライフ)」について

シンクロライフは「AIとユーザーが作るレストラン格付けガイド」をコンセプトとしたグルメ SNS です。ユーザーがレストランでの食体験をレビューとして投稿できる SNS 型ならではの”良質な体験のレビュー”をベースとした良質なレストランデータベースを持ちます。また各ユーザーごとのレストランの好みなどを学習しさらにパーソナライズすることで、飲食店探しにおいて検索の手間をかけることなく、美味しいお店にだけ出会うことが可能となる飲食店探しにおいて新たな体験を提供します。

■ 「SHIBUYA スタートアップ100」について

2020年に向け、様々なスタートアップに対して「100のサポート・ビジネスの創出」を行うことを目標にしたプロジェクトです。2017年11月からスタートし、これまでに約20のプロジェクトを推進しています。

SHIBUYA100
スタートアップ

【参考】

■ その他スタートアップとの連携について

当社は、その他採択スタートアップとの連携についても検討中で、IoT分野における実験的取り組みを、本プログラムの中で実施しました。

株式会社 Synamon（本社：東京都品川区、代表者：武樋 恒）とは、同社の『NEUTRANS BIZ』を活用した VR 事業探索のワークショップを開催し、未来のコミュニケーションの姿を体験することで、オフィス、商業施設など様々な切り口での活用のアイデアが生まれました。また、株式会社コードミー（本社：神奈川県横浜市、代表者：太田 賢司）とは、同社のアロマを使用し職場環境に香りを導入することで、働き方の環境改善をはかる実験を実施しました。

SYNAMON


CODE Meee

